

玉名市都市計画マスタープラン策定に係る第2回市民ワークショップ 発表記録

開催日時	平成25年2月8日(金) 午後7時～9時			
開催場所	玉名市民会館 第2会議室			
スタッフ (事務局等)	都市計画課 三次課長、松野課長補佐、神永係長、森田主査、森川主任 玉野総合コンサルタント(株) 福岡支店 技術部 まちづくり推進課 松島課長、福満係長、石川係長、井上主任			
参加者 (28名)	北部地区	5名	西部地域	4名
	中部地区	7名	南部地域	6名
	東部地域	3名	南東部地域	3名
欠席者	欠席者 10名 (北部地区 1名、中部地域 2名、東部地域 2名、西部地域 2名、南東部地域 3名)			

中部地域のまちづくりのテーマ：活気のある交流の町 中部

キーワード	まちづくりのアイデア
大学	<ul style="list-style-type: none"> ・大学周辺に店舗を設置してもらい、学生さんのバイトの場にしたら。 ・市の広報に大学のPRをもっとするべき。 ・地域まちづくり団体に学生さんが積極的に参加。 ・大学の設備を利用してもらうためのPRを行う。
蛇ヶ谷公園	<ul style="list-style-type: none"> ・蛇ヶ谷公園に電源設備があると良い。公園の駐車場が少ない(駐車場の整備)。
玉名温泉	<ul style="list-style-type: none"> ・河川敷の遊歩道マップを作成してはどうか。 ・大イベントの前夜等からの仕かけ。 ・温泉街の総合マップ(施設・史跡等の紹介を詳しくする)の作成。
JR玉名駅・新幹線	<ul style="list-style-type: none"> ・駅前通を以前の様に商店街としてだけではなく、他の事で活性化の方が良いのでは…(例：福祉施設を作って人を集める)。 ・新玉名駅までの道がわかりやすくなると良い。
市民会館	<ul style="list-style-type: none"> ・市民会館を新しくすることで活用が増える。
高瀬地区	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史文化をもっとアピールして観光に活用する。地域の子どもたちに歴史文化を知ってもらうための活動を行政と学校で考える。 ・お寺や歴史文化を地域のこどもや観光客にもっとアピールして知ってもらう(活用する)。 ・高瀬地区の七天神をもっとPRして観光資源として活用する。
菊池川	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史史跡を活用していく。 ・俵ころがしを観光客にPR。

北部地域のまちづくりのテーマ：ゆとり・安心・つながりのある地域づくり

キーワード	まちづくりのアイデア
魅せる(史跡・観光)	<ul style="list-style-type: none"> ・滞留できる場所(施設)、駐車場、案内板(公園や人が集まる場所に)、トイレの整備。 ・山間部の魅力を引き出す為の特産品の創造。 ・史跡を結ぶ遊歩道の設置 ・道の駅(三ッ川の企業が作っている販売所)に地域PRのできるブースを設けてもらう。
自然	<ul style="list-style-type: none"> ・登山コースの設定(～コース、～コース)。愛好家を呼び込む。登り口の案内板設置。 ・川沿いのウォーキングコースを作る(案内・標識を設置する)。 ・駐車場の整備。
住まい、高齢者対策	<ul style="list-style-type: none"> ・地区番「みんなの家人が集まる場」 ・農地の規制を外す。 ・移動販売者(地域を回ってもらう)。 ・空き家の活用。ただし補助(改修)が必要。 ・インターネット環境(三ッ川・石貫)の整備。 ・高齢者が住みやすい場(環境)。共助。分譲地。
産業、(農地活用)	<ul style="list-style-type: none"> ・空き農地の活用・斡旋(農地活用・空き家バンク)

西部地域のまちづくりのテーマ：小学校区が元気に残っている、地域の資源：祭り・海・山・並木を皆が知っている、地域のまとまりが強いまち

キーワード	まちづくりのアイデア
交通	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県道整備もしくは国道 501 号と国道 208 号の連結。 ・ 国道 280 号玉名バイパスにおける補助信号付加による交通渋滞の改善。 ・ 回送バスの活用（玉名駅前⇄営業所）。 ・ 細かい路線をマイクロバスで巡回し、子供・老人も利用できるシステム構築。
自然景観	<ul style="list-style-type: none"> ・ 開田のほたるの里の整備（日岳登山を子供会とともに計画）。 ・ 案内板の設置。 ・ 松原海岸を市民の海岸として開放（みんなに使ってもらう。漁協との協議が必要。） ・ 集まるための駐車場づくり
安全安心	<ul style="list-style-type: none"> ・ 津波の際の避難場所等のハザードマップ作成。 ・ 地域住民で避難訓練。
コミュニティ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 滑石では 8 月にふれあいデーを行って地域全員参加で作品発表会や伝承遊び、映画村、カラオケ大会、地元特産品販売を行っている。各地区でイベントを行っていると思うが、このマップを作成して皆さんに来てもらえるように。 ・ 各地域のイベント（祭り）紹介マップ作成。広報の地域イベントの表示。 ・ 地域対抗スポーツ大会（ソフトボール大会、グランドゴルフ）。 ・ 海岸線の海水浴場や潮干狩りなど各地区を季節ごとに回れるバス等のルート設定。 ・ イベントバスの運行。

東部地域のまちづくりのテーマ：歴史のまちで安心して子供を産み育てる里づくり

項目	キーワード	まちづくりのアイデア
地域資源	歴史（梅林・小田・伊倉）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 梅林天満宮の看板を大きく。 ・ 梅林天満宮の日本一長い馬場を利用したイベント（グランドゴルフ等） ・ 伊倉の各種団体に声をかけて、伊倉の中で仁〇加大会を実施し、後継者を育てていく。 ・ 地域の歴史を高齢者が子供へ伝承していく。 ・ 仁〇加館をフリースペース・ギャラリーとして利用する。 ・ 玉名平野の水田の畦を彼岸花で埋め尽くす。 ・ 山部田熊野神社・梅林天満宮・伊倉両八幡をつなぐコースを作る。 ・ 伊倉南北両八幡宮毎年 10 月の秋の大祭で担当地区が馬を出す事で継続して祭りが盛り上がる。
	自然（菊池川・伊倉十三川・梅林井尻の蛭）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 菊池川グリーンベルト桜並木で人を呼び寄せる。 ・ 安心して散歩できる散歩道を作る。 ・ 東部地区の特徴（自然・環境）を活かす民宿・農業体験。 ・ 都市住民を対象にして里山づくり・ビオトープづくり。 ・ 集落の中を通る道の土手に芝桜を植える。
にぎわい	八嘉（花いっぱい・東部商工会）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 後継者の育成。（地域のまとまりを継続していく）
	人の流れ（伊倉空店舗・菊水インターからの人の流れ）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 伊倉商店街を通行止めして、以前行っていた夜市の復活。各種団体の協力を得て。
施設	学生・家族が楽しむ施設がない	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全天候型（ドーム）グランドゴルフ場（一年中楽しめる）。
	伊倉（大型トラック危険・小学校体育館の老朽化・肥後伊倉駅アクセス）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 伊倉小通りを大型トラック進入禁止にし、手前の八嘉（田崎周辺）から天水に抜けられるよう対応。 ・ 伊倉駅周辺を花や木などを植えて、魅力のある駅にする（花いっぱい運動）。
少子化	若者の流出・学校再編	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域で子供を育てる（みんなで見守る）⇒空教室活用 ・ 長寿の里で売り出す
お年寄りが元気	高齢者が安心して遊べる公園がない	<p>※高齢者が地域の子供の面倒を見る⇒高齢者の活用・安心して子育てできることで子育て世代の流入・高齢者から子供への地域の歴史を伝承できる場・学校再編による空き教室の活用等々様々な課題がクリアできる。</p>

南部地域のまちづくりのテーマ：自然・歴史・景観を活かす地域づくり

キーワード	まちづくりのアイデア
菊地川	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史遺産のPR。「水運の道」を活用したまちづくり。 ・菊地川や繁根木川の観光などへの生かし方の工夫（舟あそびなど）。 ・菊地川を下流まで舟やイカダを使った（オリジナルもの）リバーウォーキング企画 ・堤防工事で景観がそこなわれる。
有明海	<ul style="list-style-type: none"> ・地元産物の直売
道路	<ul style="list-style-type: none"> ・道路関係 大倉交差点（高瀬大橋東側交差点）は国道の信号（青）を短くし県道1号線の信号を長くする。 ・小島橋をもっと生かす街づくり。玉名駅へ直接いけるように道路の整備。
公共交通	<ul style="list-style-type: none"> ・乗り合いタクシーの内容充実。 ・小学・中学生・老人等も利用できるマイクロバス運行。
地域コミュニティ	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の祭り・神楽などの後継者の育成。 ・南部地区で神楽（各地区の）を集めたイベント開催。
歴史	<ul style="list-style-type: none"> ・史跡を外部に知らしめる活動（史跡の表示案内板設置、歴史・観光マップの作成） ・重文を活用し、地域を観光地化するためのイベント企画。 ・史跡等の場所をもっと知らせる資料。ホームページや冊子などの発行。 ・地区の民話（伝承）を発掘整理し、絵本・紙芝居等を製作していく。
産業	<ul style="list-style-type: none"> ・玉名地区はトマト、イチゴなどの農産物の活用。
買物	<ul style="list-style-type: none"> ・地元商店へのアイデアの提供（地元の活性化等の） ・地域小商店を残す後継者づくり
公園	<ul style="list-style-type: none"> ・堤防工事（菊地川）の空き地を公園として活用する。
景観	<ul style="list-style-type: none"> ・“21の星”以降の町づくりへの補助の工夫。 ・外平山の景観活用。 ・干拓の歴史、マナヅル、イチゴ等を生かした観光地化。

南東部地域のまちづくりのテーマ：自然を活かし健康で、交流のあるいやしのまち

キーワード	まちづくりのアイデア	
来訪者向け	景観	<ul style="list-style-type: none"> ・眺望ポイントの整備、PR。 ・市外の小学校と町内の小学校との交流会。ウォーキング、みかんちぎり体験。 ・景観や夜景等をテーマにした、写真コンテスト開催。
	草枕	<ul style="list-style-type: none"> ・草枕温泉地周辺を体験型施設としての活用。 ・温泉から町の中心にロープウェイを作る。 ・草枕にまつわる人をテーマにした劇団をたち上げPR。
	農地	<ul style="list-style-type: none"> ・農地、休耕田。山村留学体験のようなものに活用できないだろうか。
	501号	<ul style="list-style-type: none"> ・自分達（町民）の手で草刈をいつでも自由にできるようにしてほしい。 ・利用が増加すれば、案内板を利用する人も増え、郷○市の目玉商品開発で活気がほしい。 ・501号沿線にお店が並ぶと町が元気になるので誘致すべき。
情報発信	景観	<ul style="list-style-type: none"> ・町外の若者と農家の交流。いちご狩りやみかん狩りなど。体験と交流。
	草枕	<ul style="list-style-type: none"> ・宮崎はやおさんに映画を作してほしい。草枕の里 ・NHK朝ドラの誘致し、全国へ草枕の里と紹介してほしい
地域住民向け	まちの中心	<ul style="list-style-type: none"> ・宅地整備しニュータウンを作してほしい。 ・若者が気軽に住めるアパート作り。 ・市・県道路の整備。 ・空家を利用して無償で貸し出す仕組みづくり。
	尾田の丸池	<ul style="list-style-type: none"> ・美しい水源を利用したセリ、わさび等の栽培。
	農地	<ul style="list-style-type: none"> ・地区一丸となつたいのしし対策。
	環境	<ul style="list-style-type: none"> ・合併浄化槽の設置推進 ・良好な環境形成に向けた取り組み。EM菌の活用。
	山間部	<ul style="list-style-type: none"> ・薬草の活用。身近にある薬草を紹介した冊子のようなものを作り、健康に活用する。

(参考) 第2回ワークショップの開催状況

